

# 日本のリーディングハイスクールを

本校の創立にあたって初代校長 善波 功は、北海道の小天地を目標とするの現在、その志を今に引継ぎ、日本のリーディングハイスクールを目指して時代に

## 札幌西高の「カリキュラム・ポリシー」(教育

### 西高スタンダード ~「深く、

幅広い教養、将来の研究活動の基礎となる学力の定着を図ります。また今年度1学年から「総合的な学

#### 西高プログレス(ポストSSH)

#### ~「創造性・独創性を開花させる教育活動」の推進~

SSH(スーパーサイエンスハイスクール)事業で開発したプログラムなどを活用し、国際社会で通用する、高度な素養を備えた人材の育成に取り組んでいます。

##### ●国際社会で活躍している方による講演会の実施

- 羅針盤セミナー:西高卒業生の専門家2名による講演  
(H29:公認会計士&日本原子力研究開発機構研究員)
- 進路講演会:最先端の研究に携っている著名な大学教授の講演



SSキャンプ物理:スーパーカミオカンデ

##### ●高大連携「科学技術系人材育成プログラム」

- SSキャンプ地学 →沼田化石発掘・初山別天文台にて天体観測など
- SSキャンプ生物 →早稲田大学先端生命科学センター(TWIns)
- 研究室訪問 →東京大学、北海道大学等
- 科学に関する特別講義



旭医大とのTEMP(高大病連携課題探求型病院実習)

##### ●高大連携「医療系人材育成プログラム」

- 医学セミナー →札医大&旭医大の講師による講演
- 地域医療体験活動 →旭医大と連携した病院実習

##### ●理数系コンテスト等への参加

- 科学の甲子園出場(12名参加)
- 物理チャレンジ&化学グランプリ(29名出場)
- 物理研究部(H29宮城県総文祭出場)
- SSH生徒研究発表会(H28大阪大会4名参加)
- 青少年のための科学の祭典参加

## 札幌西高の「アドミッション・ポリシー」(入学生受入の方針～入学生の姿～)



第33代校長 小島 晶夫

本校は、創立百年を超える道内屈指の伝統校です。校訓「自由 自律 敏智 創造」や西高実行精神「やることはやる やるべきはやる やれるだけやる」で表される校風が脈々と受け継がれており、これまで多くの優れた人材を輩出していました。

本校の教育の大きな特徴は、「深く、しっかりと学び」の上に、SSH事業で開発した「創造性・独創性を開花させる教育活動」や「グローバルな視野を育成する教育活動」を豊富に取りそろえていることです。みなさんの中で、将来は医学を含む科学技術系人材として、また、グローバルリーダーとして活躍したいと考えている人は、是非とも本校で学んでほしいと思います。

本校では、次のような生徒の入学を求めています。

- ◆学業、人物ともに優れ、将来の夢や希望を実現させようとする強い意志がある生徒
- ◆旺盛な知的好奇心を持つ生徒
- ◆国際交流や国際理解に強い関心を持ち、次世代を担うグローバル人材に必要とされる資質・能力を高めたい生徒

# 目指して

～創造性・独創性を育み、グローバル人材を育成する教育活動～

ではなく、全国屈指の学校を目指していました。  
応じた様々な教育活動に取り組んでいます。

## 課程の編成・実施の方針～学習の在り方～

### しっかりとした学び」の推進～

「学習の時間」において探究活動を導入し、未知の状況にも対応できる思考力・判断力・表現力等を育成します

## 西高グローバル・エデュケーション ～「グローバルな視野を育成する教育活動」の推進～

海外セミナーの開催や外国人研究者による講演会等を行うとともに、様々な海外研修への参加や海外留学を通じた国際交流を推進するなどグローバル人材の育成に取り組んでいます。

### ●海外セミナーの開催実績

- 駐日アイルランド大使による講演会(H27)
- 西高グローバルセミナーの開催(H28～)



H28アイルランド研修:トリニティ・カレッジ物理講座

### ●アイルランド研修の実施

滞在14日間中、現地高校の授業体験や世界ランキング100以内のトリニティ・カレッジへ大学訪問、博物館・美術館等での研修実施。



H28マレーシア研修

### ●シンガポール研修の実施(今年度新規事業)

5日間にわたってアジアNo.1の大学NUSキャンパスツアー、日系企業見学、語学研修を実施。

### ●北海道・アルバータ州高校生交換留学事業

北海道からカナダのアルバータ州へ毎年8名の留学生が派遣される事業です。道の事業ですが、西高生も派遣されています。

### ●西高生国際交流の派遣実績(主な事業)

- 文科省「海外短期留学派遣事業(カナダ)」(H26:19名)
- 高校生世界の架け橋事業(H26～:3名)
- 高校生アジアの架け橋事業(H26～:6名)
- トビタテ留学Japan日本代表プログラム(H27:1名)
- 北海道青少年中国派遣事業(H28:1名)

### ●その他、個人で計画した海外研修(H28:長短期5名)

#### 生徒の感想より

海外研修に参加して、積極的に発言できるようになったり、勉強へのモチベーションが上がったりと、自分が変わったという実感があります。また海外へ行って色々なことを知りたいと思うようになりました。

## 札幌西高の「ディプロマ・ポリシー」(卒業認定の方針～卒業生の姿～)

本校では、卒業までに次のような資質・能力を身に付けることを求めていきます。

- ◆創造性や独創性にあふれ、高い知性と豊かな情操、強い志を兼ね備えていること
- ◆多様化した国際社会で主体的・協働的に生きる資質を身に付けていること

本校では、国や道からの支援や西高の支援団体である「一般財団法人 札幌西高会」からの支援も受けており、毎年、多くの生徒が海外で研修できるように努めています。  
西高に入學して、国際的素養も身に付けましょう。